

母音調和

(執筆者：柿苑)

韓国語は音節に含まれている母音によって音節が連結したり、連結を排除したりする規則性がある。これを母音調和と言う。これは時代によって使い方が異なる。

訓民正音（ハングル）が出来た頃、つまり 15 世紀に使われた規則と現代語の規則とは大きく異なるので、ここでは現代韓国語の母音調和について説明し、15 世紀頃の母音調和については後日説明しようと思う。

現代韓国語の母音調和

現代韓国語の母音には 2 つの系列があって、その 1 つを陽性母音と言い、他を陰性母音と言う。

아오야요を陽性母音と言い、その他の母音全部を陰性母音と言う。そして陽性母音の音節は陽性母音の音節に連結しようとし、陰性母音の音節は陰性母音の音節に連結しようとする性質がある。

a. 받다 (受けとる)

받-아서, 받-아도, 받-았-다, 받-아-라, 받-으면

b. 먹다 (食べる)

먹-어서, 먹-어도, 먹-었-다, 먹-어-라, 먹-으면

c. 작다 (小さい)

작-아서, 작-아도, 작-았-다, 작-으면

d. 적다 (少ない)

적-어서, 적-어도, 적-었-다, 적-으면

e. 있다 (ある)

있-어서, 있-어도, 있-었-다, 있-어-라, 있-으면

a、c の語幹は陽性母音で、陽性語尾が結合し、b、d、e の語幹は陰性母音で、陰性語尾が結合する。받-으면, 먹-으면のように語尾は陽・陰に関係なく連結する語尾もある。

1. 用言の過去形

① 선물을 받았다. (おみやげをもらった)

받았다を会話などで聞いたとき、받었다に聞こえることがある。そういう場合でも文字化するときには標準語である받았다と記録すべきである。

② 그에게 돈을 주었다. (彼にお金をあげた)

주었다: 口語では줬다と1音節で発音するのが普通。書くときは주었と2音節で書くのが普通。

③ 어제는 친구들과 야구를 하였다. (昨日は友だちと一緒に野球をした)

어제를口語で言うとき어저께というとき非常に口語的になる。하였다は하다の過去形であるが口語ではこう言わない。口語では했다と言う。
하였습니다→했습니다, 하여요→해요と言う。

④ 영화관에 갔다 (映画館に行った)

갔다←※가았다, 샀다 (買った) ←※사았다
가았다と書いてあっても、가았다と読まないで갔다と読む。

⑤ 약을 먹었다 (薬を飲んだ)

薬を먹는다 (食べる) という言い方に要注意。
마신다と먹는다との意味の違いを考えてみましょう。

⑥ 그 때는 값이 쌌지만 지금은 비쌌다.

(あのときは値段が安かったけれども今は高い)
비쌌다→비쌌다, 쌌다→쌌다 (←쌌았다)
※비쌌았다→비쌌다, ※쌌다←쌌았다 (陽+陽)

⑦ 길이 넓었다. (道路が広かった)

길이 넓었었다 (以前は道路が広かった)
넓 (陰) + 었 (陰) + 다

⑧나비를 잡았다. (蝶をつかまえた)

잡 (陽) + 았다 (陽+陽)

⑨길이 좁았다. (道路が狭かった)

좁 (狭い) + 았다, 좁았었다. 大過去を表す았は、前の音節に陽性母音았があっても았が続く。要注意。

2. 用言の해라체的命令形

①전화를 빨리 받아라. (電話を速く受取りなさい)

받아라 = 受取りなさい。

②점심을 먹어라. (お昼を食べなさい)

점심は昼食の意味で、時間的な昼間を意味する語ではない。

③어제 숙제를 해라. (昨日の宿題をしなさい)

하다→하여라→해라. 하다の命令形は하여라または해라となる。

하여라は書き言葉に、해라は口語に使われる。

④편지를 써라. (手紙を書きなさい)

쓰다 (書く) の命令形は、쓰+어라→써라となる。

帽子をかぶる、お金を使うも同じように쓰다→쓰-어라→써라となる。

⑤손을 씻어라. (手を洗いなさい)

이+어라의形である。陰性の이+命令の어라語尾。씻+어라

⑥여기 있어라. (ここにいなさい)

있 (陰性) + 어라 (陰性)

⑦영순이를 불러라. (영순이を呼びなさい)

口語では영순을 불러라とは言わない。

부르다の命令形、부르-어라→불르어라→불러라. (不規則變化)

- ⑧이 기념 사진을 보아라. (この記念写真を見て)
보(오)-아라. -아라, -어라해라체의命令形語尾。
받아라, 보아라, 먹어라, 주어라
- ⑨오지 말고 거기서 기다려라. (来ないでそこで待ちなさい)
오지 말고=来ないで(禁止の命令)、기다리다(待つ)
기다리+ -어라, →※기다리어라→기다려라

3. 用言+ -아도/-어도 何々しても

- ①여기 앉아 있어도 됩니까? (ここに座っていても構いませんか?)
있(이)-어도、陰性母音(있) + -어도의形。
- ②아파도 참으세요. (痛くても我慢してください)
아프다(痛い) →아프+ 어도→아프어도→아퍼도→母音調和아파도
別の例、바쁘다→바쁘+ 어도→바빠도→母音調和바빠도

4. 擬音語と擬態語

音や声をまねて表わした言葉を擬音語と言い、物の形や動きを表わした言葉を擬態語と言う。擬音語と擬態語はほとんど母音調和が保たれている。中には母音調和が保たれず、陽性母音と陰性母音が混ざっている語もある。

(1) 陽性母音と陰性母音が混ざっていない擬音語

- ①강아지가 멍멍 짖는다. (子犬がわんわん吠えている)
同じ音が続く例。
- ②낙수물이 똑똑 떨어진다. (雨垂れがぼたぼたと落ちる)
雨垂れの音が大きく感じたときは똑똑、小さく感じたときは똑똑と言う。

大まかに言えば陽性母音は小さく、明るく、軽い感じであるのに対して陰性母音は大きく、暗く、重い感じがする。이마에서 땀방울이 똑똑 떨어진다. 額から汗がぽつりぽつりと落ちる。똑똑と똑똑は同じことの表現だけれども、若干のニュアンスの違いを表現する。

③ 영화를 보며 모두 깔깔거리고 웃어 대더라.

(映画を見ながら、みんなからからと笑っていた)

④ 내가 화를 내며 물었더니 그는 꺄꺄 웃어 버리더라.

(私が怒って尋ねたら、彼はげらげらと笑ってしまった)

꺄꺄は③の 깔깔に比べると、より大きく豪快な笑い方。母音아と어を置き換えてニュアンスを変えることはよくある。

⑤ 오빠의 걸어오는 발자국 소리가 꾸벅꾸벅 들린다.

(兄の歩いてくる足音がこつこつと聞こえる)

⑥ 학교 시작 종소리가 땡땡 들린다.

(学校の鐘の音がかんかんと聞こえる)

땡땡は陰性母音の連続。

(2) 擬態語

① 시원한 가을바람이 솔솔 불고 있다.

(涼しい秋風がそよそよと吹いている)

陽性+陽性の形で、同音の連続

② 자루에서 쌀이 솔솔 샌다. (袋から米がさらさらと漏れ出る)

陰性+陰性の形で、同音の連続。①の 솔솔と②의 솔솔は陽性母音오と陰性母音우の交替であるが、擬音語の③의 깔깔と④의 꺄꺄とは違って、これは意味と用法が全く違う。

③ 비가 내리자 정원의 화초가 쓱쓱 자라고 있다.

(雨が降って庭園の草花がすくすく伸びている)

쓱쓱はすくすく伸びる様子

- ④ 팽이가 꽤 오래 뱅뱅 돌고 있었다.
(코마가かなり長い間くるくる回っていた)
- ⑤ 넓은 운동장을 자전거를 타고 빙빙 돌고 있었다.
(自轉車に乗って広い運動場をぐるぐる回っていた)
- ④의 뱅뱅と빙빙は同じ意味でニュアンスが違う。뱅뱅は狭いところを、빙빙は広いところをゆっくり回るときに使う。
- ⑥ 술에 취한 사람이 비틀비틀 걷고 있더라.
(酒に酔った人がふらふら歩いていた)
- ⑦ 아이들이 짱충짱충 뛰면서 놀고 있더라.
(子供たちがぴよんぴよん跳び回りながら遊んでいた)
짱충짱충は아+우の形で、非母音調和の形
- ⑧ 큰 아이들은 징검다리를 경충경충 뛰어 건너갔다.
(大きな子供たちは飛び石をぴよんぴよんと跳ねて渡った)
경충は大きく跳ねる様子。陰性+陰性어우어우の形で、母音調和の組合せ。辞書(국어대사전, 이희승편, 1961, 민중서관)の見出し語には짱충짱충とある。
경충경충(母音調和形)が非母音調和形に変化した例である。

(3) 해요체의文末表現の-아요, -어요

해요체의文末表現には、上の例の他に、-지요、-에요、-세요などがある。ここでは-아요、-어요の例文を挙げておく。

- ① 지금 곧 이리 와요. (今すぐこちらへいらっしゃい)
와요←※오아요の短縮。오아요とは言わない。
- ② 내일 도서관에 같이 가요. (明日、図書館に一緒に行きましょう)
가요は※가아요の短縮。文末表現の-아요/-어요は抑揚によって断定、質問、命令などを表わすので発語や朗読するときは要注意。

③그 사람은 키가 나보다도 작아요. (彼は背丈が私よりも低いんです)

④육상 경기에서는 키 큰 사람이 유리해요.

(陸上競技では背丈の高い人が有利です)

背丈が低い/高い=키가 작다/크다, 유리하다=有利だ。

※유리하여요→유리해요 (不規則變化)

⑤방이 아주 밝아요. (部屋がとても明るいです)

⑥수입이 적어요. (収入が少ないです)

⑦목적지까지 가려면 10킬로미터를 더 걸어야 돼요.

(目的地まで行くには10キロメートルをもっと歩かねばなりません)

킬로미터=キロメートル 正書法に要注意。

※되어요→돼요. 되어요は常に短縮形の돼요を使う。

더 걸어야 돼요は더 걸어야 해요とも言う。

⑧가을이라 하늘이 높고 파래요. (秋なので空が高く青いです)

파래요は파랴다의해요체の不規則文末表現である。

빨갱다→빨개요, 파랴다→파래요, 노랴다→노래요, 까맣다→까매요.

하얗다→하얘요のように不規則變化をする。

⑨그는 아침마다 노래를 불러요. (彼は毎朝、歌を歌います)

노래를 부르다→불러요, 모르다→몰라요=知りません、分かりません。

나르다 (運ぶ) →※나르어요→날라요 (運びます)

⑩처음 보는 동물이에요. (初めて見る動物です)

~이에요→이에요. 재미있는 얘기에요